

ビジネスモデル

地域住民や観光客、小中学生を対象に、農業やワークショップ等様々なことを体験できる機会を提供します。

地域住民
観光客

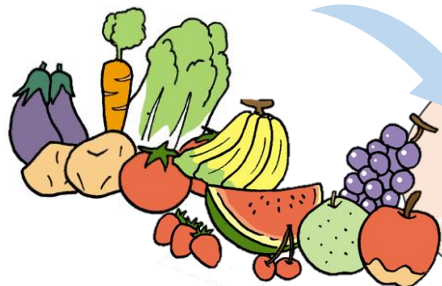


小中学生



まずは地域住民や一般観光客向けに受け入れを始めますが、受け入れ体制が整備された段階で修学旅行生や小中学校の体験学習の受け入れを行います

マルシェ@新観光センター



当社

観光センターの通年利用策として定期的にマルシェを開催し、集まった方々をターゲットに、各種体験プランの案内をすることで利用者を増やします

北竜町

農業体験実習



連携

長期間の農業体験希望者や、本格的に農業を学びたい方向けには、町と連携して最適なプランを提案します

農業体験



ひまわり体験



蕎麦打ち体験



ワークショップ



損益計画

○ 体験メニュー

メニュー		体験時間 ①	料金 (税込) ②	定員 ③	実施時期	実施回数 ④	申込率 ⑤	指導者 ⑥
農業体験	田植え	2.0h	3,500円	10人	5月	4回	70%	1人
	稲刈り	2.0h	3,500円	10人	9月	4回	70%	1人
	メロン収穫	1.5h	4,000円	10人		4回	70%	1人
	スイカ収穫	1.5h	3,500円	10人		4回	70%	1人
	黒千石大豆	1.5h	3,500円	10人		4回	70%	1人
ひまわり体験	種まき、草取り	2.0h	2,500円	20人		4回	90%	2人
	ひまわり迷路作り	3.0h	3,000円	20人		2回	90%	2人
	漉き込み	1.5h	2,500円	20人		4回	90%	2人
	〇〇	1.5h	2,500円	20人		4回	90%	2人
	〇〇	1.5h	2,500円	20人		4回	90%	2人
蕎麦打ち体験	蕎麦打ち	1.5h	3,000円	10人	4月～10月	14回	70%	1人
	蕎麦摘み	1.0h	2,000円	10人	8月～9月	4回	70%	1人
ワークショップ	かご、ヒンメリ	2.0h	3,500円	12人	4月～10月	14回	70%	1人

○ 損益計画 (初年度)

(単位：円)

メニュー	売上高 ⑦	変動費 ⑧			限界利益 ⑨	利益率 ⑦/⑨	固定費 ⑩		営業利益 ⑨-⑩	
		人件費	賃借料	消耗品費			広告宣伝費	減価償却費		
	$② \times ③ \times ④ \times ⑤$	$① \times ④ \times ⑥ \times 5,000$		$⑦ \times 20\%$	$⑦ - ⑧$	$⑦ / ⑨$			$⑨ - ⑩$	
農業体験	田植え	98,000	40,000	0	19,600	38,400	39%	200,000	300,000	279,880
	稲刈り	98,000	40,000	0	19,600	38,400	39%			
	メロン収穫	112,000	30,000	0	22,400	59,600	53%			
	スイカ収穫	98,000	30,000	0	19,600	48,400	49%			
	黒千石大豆	98,000	30,000	0	19,600	48,400	49%			
ひまわり体験	種まき、草取り	180,000	80,000	0	36,000	64,000	36%			
	ひまわり迷路作り	108,000	60,000	0	21,600	26,400	24%			
	漉き込み	180,000	60,000	0	36,000	84,000	47%			
	〇〇	180,000	60,000	0	36,000	84,000	47%			
	〇〇	180,000	60,000	0	36,000	84,000	47%			
蕎麦打ち体験	蕎麦打ち	294,000	105,000	70,000	58,800	60,200	20%			
	蕎麦摘み	56,000	20,000	0	11,200	24,800	44%			
ワークショップ	かご、ヒンメリ	411,600	140,000	70,000	82,320	119,280	29%			
合計	2,093,600	755,000	140,000	418,720	779,880	37%	200,000	300,000	279,880	

- ・人件費… 指導員に1時間あたり5,000円お支払いします。
- ・賃借料… 蕎麦打ち体験とワークショップについては、観光センターの一部を半日5,000円でお借ります。
- ・消耗品費… 売上高の20%を目安に、農業体験であれば内容に応じて、お米のお土産を渡したり、おやつとしてメロンやスイカを提供します。
ひまわり体験であれば、お土産にひまわりオイル等を提供します。
ワークショップであれば、材料代に充てます。
- ・広告宣伝費… チラシやポスターの製作費です。
- ・減価償却費… 備品購入やHP制作に使う180万円を6年間で回収します。

○ 損益計画 (3年度)

	売上高	変動費			限界利益	利益率	固定費		営業利益
		人件費	賃借料	消耗品費			広告宣伝費	減価償却費	
合計	6,280,800	2,265,000	420,000	1,256,160	2,339,640	37%	200,000	300,000	1,839,640

3年後には、地域住民、観光客の体験希望者が増加し、修学旅行生や小中学校の体験学習の受け入れを行うことで初年度の3倍の売上を目指します。

(参考資料)

○ 他地域の農業体験事例

地域	体験内容	時間	料金
帯広・十勝	じゃがいも掘り	1.0h	2,500円
	// おやつ (フライドポテト) 付	1.5h	3,500円
	// ランチ (バーベキュー) 付	2.5h	5,500円
	長いも掘り おやつ (長いもステーキ) 付	1.5h	3,500円
岩見沢	落花生	1.0h	2,000円
	白菜	1.0h	2,000円

(出典：アソビューHPより、体験内容、料金等を抜粋)

○ ヒンメリの価格相場

- 1,936円** 【手作りキット】真鍮ヒンメリ5角形 Mサイズとエアプランツのオーナメント
- 1,527円** 【手作りキット】ヒンメリ6角形とエアプランツのオーナメント※作り
- 2,445円** 【手作りキット】真鍮ヒンメリ(壁掛け) Lサイズ ※作り方付 ※チラ
- 1,320円** 【キット】Kito (キト) / 木製オーナメント small KITO10

(出典：Yahooショッピング)

○ 北海道農泊シンポジウム資料

1 空知地域

空知地域は、北海道の中央部やや西側に位置し、石狩川流域で水稲生産に適した気候条件から、耕作面積の約8割が水田であり、全道の水田の約4割以上をこの地で占めるなど、稲作を主体に地域の特色を生かした様々な農業を展開しています。水稲生産の盛んなこの地域では、田植えから稲刈りまでの体験など、様々な農業体験ができます。

遊ぶ

○ グライダー



○ 田園風景(なたね)



○ 酒蔵巡り



○ ゆにガーデン



食べる

○ タ張メロン



○ ジンギスカン



○ おこめ



○ 美唄やきとり



21

体験する

○ 田植え体験



○ 稲刈り体験



○ ふれあい体験



○ 植林体験



○ アスバラカス収穫体験



○ さくらんぼ収穫体験



○ そば打ち体験



○ コロッケ作り体験



99

(出典：シンポジウム資料より北海道農泊魅力例の一部を抜粋)

創業計画書

[令和 年 月 日作成]

お名前 あかるといひまわり株式会社（仮）

1 創業の動機（創業されるのは、どのような目的、動機からですか。）

ひまわりの里は、これまでは観光客が訪れるのは7月下旬から8月下旬の1ヶ月間のみであったが、全国に誇れる新しい魅力を持ったひまわりの北竜町にし、年間を通じて観光客が北竜町を訪れるようにしたい。そのため、新しく整備される観光センターを拠点に、食や農業体験を中心とした観光プランを整備し、観光客の受け皿となる組織を作るべく創業した。	公庫処理欄
---	-------

2 経営者の略歴等（略歴については、勤務先名だけではなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。）

年月	内容	公庫処理欄
	省略	

過去の事業経験	<input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 （⇒事業内容： ） <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。 （⇒やめた時期： 年 月）
---------	---

取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有（番号等）
知的財産権等	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有（申請中 <input type="checkbox"/> 登録済）

3 取扱商品・サービス

取扱商品のサービスの内容	① 農業体験・そば打ち体験（売上シェア 40%） ② ひまわり体験（ひまわりの里に種まく、ひまわり迷路をつくる等）（売上シェア 40%） ③ ワークショップ（かご、ヒンメリ等）（売上シェア 20%）
--------------	---

セールスポイント	一口に農業体験と言っても、田植え、稲刈り、メロン収穫等、様々な体験メニューが揃っている。また、北竜町のひまわりの里は年30万人の観光客が訪れる観光地であるが、ひまわりの里作りに関与することができるのは他ではできない経験である。	公庫処理欄
----------	---	-------

販売ターゲット・販売戦略	北竜町周辺、北海道内から全国の農業体験等希望者をターゲットとする。通年利用を想定した新しく整備される観光センターで行われるマルシェ等を目的に来町した方々をターゲットに当サービスを宣伝することで集客増を狙う。
--------------	---

競争・市場など企業を取り巻く状況	見る観光から体験する観光へとと言われており、体験型の観光市場は今後も発展すると言われていている。一方で、農業体験に限ると、長期滞在思考の高まりや農泊のニーズが増えており、そうしたニーズにも応える必要がある。
------------------	---

4 取引先・取引関係等

	フリガナ取引先名（所在地等（市区町村））		シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件		公庫処理欄
販売先	一般個人（ ）		80%	0%	日	日回収	
	小中学校（修学旅行生、体験学習の受入）（ ）		20%	0%	日	日回収	
	ほか 社		%	%	日	日回収	
仕入先	特になし（ ）		%	%	日	日支払	
	（ ）		%	%	日	日支払	
	ほか 社		%	%	日	日支払	
外注先	地域住民（ ）		100%	%	日	日支払	
	ほか 社		%	%	日	日支払	
人件費の支払	末日			翌月10日	支払（ボーナスの支給月	月、	月）

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
 ☆ なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
 ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

5 従業員

常勤役員の数（法人の方のみ）	1人	従業員数（3ヵ月以上継続雇用者※）	4人	（うち家族従業員）	人	（うちパート従業員）	人
----------------	----	-------------------	----	-----------	---	------------	---

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況（法人の場合、代表者の方のお借入）

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
省略	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金		見積先	金額	調達の方法	金額
設備資金	店舗、工場、機械、車両など（内訳）		150万円	自己資金	50万円
	軍手、長靴その他農作業用具		30万円	親、兄弟、知人、友人等からの借入（内訳・返済方法）	万円
	蕎麦打ちセット		30万円		
	作業台、椅子		30万円		
運転資金	パソコン、事務用品		60万円	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入	150万円
	商品仕入、経費支払資金など（内訳）		50万円	他の金融機関等からの借入（内訳・返済方法）	万円
	広告宣伝費（HP、チラシ作成）		50万円		
合計			200万円	合計	200万円

8 事業の見通し（月平均）

	創業当初	1年後 又は軌道に乗った後（年月頃）	売上高、売上原価（仕入高）、経費を計算された根拠をご記入ください。	
売上高①	209万円	628万円	別紙参照	
売上原価②（仕入高）	0万円	0万円		
経費	人件費（注）	76万円		227万円
	家賃	0万円		0万円
	支払利息	3万円		2万円
	その他	105万円		218万円
合計③	184万円	447万円		
利益① - ② - ③	25万円	181万円	（注）個人営業の場合、事業主分は含めません。	

9 自由記述欄（追加でアピールしたいこと、事業を行ううえでの悩み、欲しいアドバイス等）

ほかに参考となる資料がございましたら、併せてご提出ください。

（日本政策金融公庫 国民生活事業）